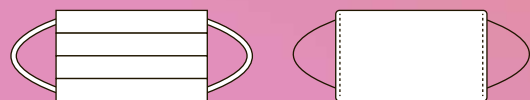


マスクプロジェクト ～日本の伝統マスクコレクション～

文化学園大学 × 大丸東京店

SDGsへの貢献
～ニューノーマルな生活提案～



2021

販売場所のご案内

大丸東京店
〒100-6701 東京都千代田区丸の内1-9-1
03-3212-8011
12階八重洲側エレベーター前 特設会場

期間
2021年6月2日（水）～ 6月15日（火）

時間
12：00 ～ 19：00

今回のマスク販売に関わり 大変お世話になった会社のご紹介

株式会社 ラ・ジョイア 代表 和田義治様

この度の「文化学園大学 × 大丸東京店マスクプロジェクト」に参画させて頂き有難うございます。学生一人一人がテーマに沿って、思い描いたマスクを商品化する大変さ、仕入れ交渉の難しさ、実際に店頭販売することで得られる貴重な経験を生かし、今後の社会（学生）活動に役立つことでしょう。本プロジェクトの成功を心よりお祈りしています。

〒340-0011 埼玉県草加市栄町 3-9-18-101
株式会社 ラ・ジョイア

文化学園大学ファッション社会学科 須山ゼミ 須山憲之先生から...

私たちの生活を一変させた新型コロナウイルス感染症の渦中にもかかわらず、文化学園大学 × 大丸東京店共催「マスクプロジェクト～日本の伝統マスクコレクション～」が無事に実現されたことに対して、ご尽力いただきました大丸東京店様、ラ・ジョイア様はじめとした関係者の方々に厚く御礼申し上げます。

この度、できるだけ多くの皆様に持続可能なファッションのあり方を少しでもご理解いただくことができましたら幸いです。文化学園大学は、建学の精神として、「新しい美と文化の創造」を掲げ、各専門領域において新しい美を追究すること、また教育研究活動を通じて次世代の文化を創造することを基本理念としています。その表現方法の一つとして、大学で学んだ知識や技術を生かし、企業や地域社会との共同プロジェクトに取り組む社会貢献を大切にしています。この活動は学生たちにとって、地域の教育や文化活動にも貢献できると共に、実社会で必要とされる社会知性を育成する絶好の機会と考えています。

今回、大きな制約が強られるコロナ禍において、本学の学生が社会貢献ならびに本人達の成長の機会をいただいたことに改めて深く感謝し、本プロジェクトが多くの皆様に知っていただくことを願っています。

文化学園大学 学生一同

この度は大丸東京店とコラボ企画を実施できたこと、嬉しく思います。コロナ禍の中でも何か私たちにできることがあるのではないかと話し合いを重ねてきました。そこで「SDGsへの貢献～ニューノーマルな生活提案」をテーマに、私たちは日本の伝統的な生地を使いマスクの製作・販売を行うことに決めました。皆様のお力添えをいただきながら、各学生が一生懸命このプロジェクトに取り組んできました。少しでも多くの方に手に取っていただけたら嬉しいです。



マスク担当



ソゴン／川口利紗



金澤亜樹

マスクストラップ担当



福田和也



綿貫瞳／齋藤亜美



千葉美雨／大河内美波



町田優里菜／奥野木優音



宮崎真璃子



内田美有／石井美夢



新谷まどか

パンフレットデザイン担当



ジヘツン／綿貫瞳／五十嵐美璃

装飾担当



鈴木美月／中島彩希／福田和也／三富有里加／三井優美

「マスクプロジェクト」発足の経緯

これまで文化学園大学は大丸東京店と松坂屋上野店と「産学連携」企画として、ハロウィンイベントやマーケティング調査の実施など、様々な機会を頂戴し、一緒に取り組んできました。

こうした取り組みを通して、交流が生まれている中で、昨年の10月に大丸東京店より「このコロナ禍で疲弊している社会を若い学生メンバーの力を借りて、なにか元気が出る取り組みができないか？」とお声掛けいただきました。せっかくの機会をいただき、大丸東京店のスタッフの方々と学生でフリーディスカッションを続ける中、このコロナ禍、大きく変わったライフスタイルの中で「マスク」に注目しました。

毎日身につける「マスク」だけに日頃から肌に関わるトラブルや様々な悩みを抱えている人たちがいることを知りました。さらに県をまたぐ旅行も許されない中、各地方も疲弊している実態も知りました。

こうした中で、私達なりに全国で生産される品質の良い繊維素材に注目し、その素材を使ったマスクを提案しようという事になりました。

全国にある素敵な素材を紹介し、知っていただくだけでなく、地元の活力につながるお手伝いができ、さらにその素材を使ったマスクを販売することで、日頃悩んでいるお客様へのお悩み解決にもつながると考えました。

せっかくいただいた機会、コロナ禍でなかなか思うような活動ができなかったですが、私達の成果をぜひご覧頂きたいと思います。



〒151-8523 東京都渋谷区代々木3-22-1
文化学園大学服装社会学研究室
電話：03-3299-2337 メール：bun161034@bunka.ac.jp
須山ゼミ所属（3年生15名・4年生16名）
担当教員：須山憲之

「抗菌洗える和紙ニットマスク」 ¥2,970（税込）
【生地】①マスク本体→指定外繊維（和紙）、ポリエステル、ナイロン、ポリウレタン ②マスク内「銅シート」→アクリル
【color】全11色 【担当者】川口利紗／ソングン

佐藤繊維株式会社

紡績ニットメーカーの佐藤繊維は、新型コロナウイルス感染拡大を受けてマスクをニットで作れないか考え、吸水速乾性のある和紙糸＋抗菌防臭作用を持つ銅のシートを組み合わせた、洗って繰り返し使用できるオリジナルのサステナブルな和紙ニットマスクの開発に着手しました。また、「無縫製・立体的・フィット感があること」これらのこだわりで皆様に自信を持ってご提案できるマスクを完成させることが出来ました。糸から最終製品まで全ての工程を生産する弊社だからこそ実現できる「MADE IN JAPAN」「MADE IN 山形」のニットマスクを皆様へお届けします。

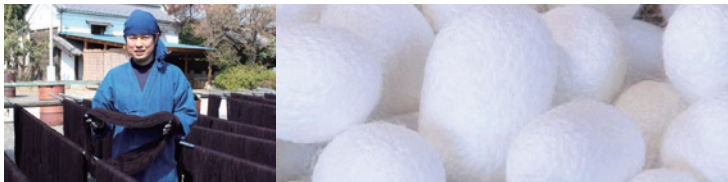


〒991-0053 山形県寒河江市元町 1-19-1
佐藤繊維(株) Tel.0237-86-3134

「藍染シルクマスク」 ¥2,970（税込）
【生地】川俣シルク（シルク 60%、コットン 40%）
【color】全4色（各 M・L サイズ）
【担当者】金澤亜樹

齋栄織物株式会社 BUNKA オリジナルデザイン

福島県では気候と風土が桑の育成に適しているとされ、古くから養蚕と機織りが行われていました。しかし、安価な輸入品の台頭などによって、絹織物産業が衰退しつつあります。そこで伝統を受け継ぐことに貢献したいと考え、東洋一のシルクとも呼ばれる川俣シルクを 184 年の歴史と伝統持つ、武州中島紺屋新島大吾氏により染色した唯一無二のマスクを作りました。



〒960-1406 福島県伊達郡川俣町鶴沢馬場 6-1
齋栄織物(株) Tel.024-565-2331

「和ごころシルクマスク」 ¥1,980（税込）
【生地】シルク
【color】全6色
【担当者】綿貫瞳／齋藤亜美

株式会社横正機業場 BUNKA オリジナルデザイン

絹紗のシルク 100%マスクは、肌荒れでひどく悩んでいる女性の声から生まれました。そのため、100 年続く絹織物工場として肌への摩擦を抑える生地を厳選しています。また、何事もポジティブに！毎日の服を選び、靴やバッグを選ぶように、マスクも選びコーディネート出来るように！楽しいカラーや揺れるシルクの編み紐で上品なアクセサリーのようなマスクを目指しました。シルクのやさしきで毎日が楽しく鮮やかになって欲しいと願っています。



〒959-1824 新潟県五泉市吉沢 1 丁目 2-38
(株)横正機業場 本社 Tel.0250-42-2025

「手染め加賀友禅マスク」 ¥1,650 ～（税込）
【生地】加賀友禅（綿 100%）
【color】計5種カラーは赤・青・緑・黄・紫 ※一部の色しかない商品もございます
【担当者】大河内美波／千葉美雨

株式会社北市漆器店 BUNKA オリジナルデザイン

新型コロナウイルス拡大に伴い世界中でマスク不足解消に貢献出来ないか？困っている社会に当社が貢献出来ないか？自粛ムードの中で私自身無駄な時間を使いたくない。そんな強い思いから昨年 3 月に石川県の伝統工芸である加賀友禅の「手染め加賀友禅マスク」の商品開発を行いました。伝統工芸の力で世の中を笑顔にしたいという思いでマスク事業に取り組みました。



〒922-0274 石川県加賀市別所町漆器団地 7-9
(株)北市北市漆器 Tel.0761-77-0123

私たちが全国から探した日本の伝統文化を「マスク」に活かしました！

「オーガニックコットンマスク」 ¥2,480（税込）
【生地】オーガニックコットン
【color】全3色（各 M・L サイズ）
【担当者】町田優里菜／奥野木優音

株式会社前田源商店 BUNKA オリジナルデザイン

大切に育まれたオーガニックコットンは、布に自然のやさしさが宿り、触れる人を優しい気持ちにしてくれます。前田源商店は、富士吉田に古くから伝わる「甲斐絹」の製法を礎に、生成り色はもとより、カラーコットンや、富士山麓の植物などを利用した草木染め、環境負荷のかからない染色を施した染糸を生地づくりに活かしています。1921 年の創業より 100 年を経た今もなお、伝統を守りながら、何百年もの先の未来へとつながる織物づくりを目指しています。



〒403-0004 山梨県富士吉田市下吉田 2 丁目 25-24
(株)前田源商店 Tel.0555-23-2231

「有松絞マスク」 ¥1,500（税込）
【生地】オーガニックコットン（裏地：キュブラ・コットン混紡）
【color】4柄各3色
【担当者】宮崎真璃子

株式会社熊谷

それは突然のメールから。地元の伝統を伝えたい・残したいという嬉しい文化学園大学の学生の暖かい気持ちに共感して作業に入りました。彼女たちの希望に出来る限り寄り添って製品を作ることが私たち作り手の思いです。いつまでも明けないコロナ禍でも、私たちが作るマスクで明るい生活を思い出して欲しいです。株式会社熊谷は、名古屋市の伝統工芸”絞り”を加工業者として陰から支えている会社です。見て、使って、その良さを体感して欲しいです。



〒458-0826 愛知県名古屋市緑区平子が丘 601 番地
(株)熊谷 Tel.052-622-7895

「伊勢木綿マスク」 ¥2,500（税込）
【生地】伊勢木綿（綿 100%）
【color】全4柄
【担当者】石井美夢／内田美有

白井織布株式会社 BUNKA オリジナルデザイン

戦後、廃業する業者が相次ぐ中、白井織布が伊勢木綿の織元として残る最後の一社となった。一度は、時代から完全に取り残されたが、本物の良さを知っている人たちが足を運び、伊勢木綿の反物を買って求めてくださいました。そのおかげで今、再生への道へとゆっくり歩んでいます。伊勢木綿は、糸が柔らかいためしわになりずらいです。また、肌触りや通気性が良く使い込めば使い込むほどに風合いを増していきます。そんな白井織布の伊勢木綿を使用したマスクです。

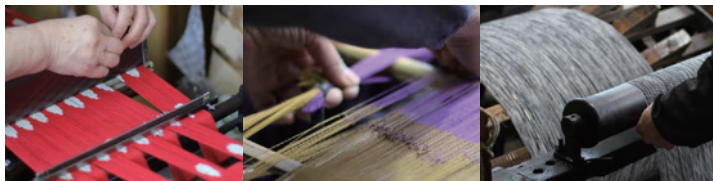


〒514-0113 三重県津市一身田大古曾 67
白井織布(株) Tel.059-232-2022

「久留米緋マスク」 ¥1,350（税込）など
【生地】久留米緋（綿 100%）
【color】全6色
【担当者】新谷まどか

下川織物

2020 年前半は、コロナ渦の影響で日本国内においては一時は深刻なマスク不足に陥りました。不織布のマスクが手に入らない状況の中で布マスクの需要が高まり、弊社にも多くのお問い合わせが入り、急速、マスクを作ることを決定しました。工場直売とネット通販限定で対応しました。それまで久留米緋でマスクを作ったことはありませんでしたが、着心地や肌触りのよさに定評がある久留米緋はマスクとしてもとても相性が良いです。下川織物のマスクは通気性が良く、長時間の着用でも不快感がないのが魅力です。毎日洗って使う事で清潔感を保つことができます。



〒834-0024 福岡県八女市津江 1111-2
下川織物 Tel.0943-22-2427